

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第17期（決算日2015年8月24日）

作成対象期間（2015年2月24日～2015年8月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2006年8月28日から2021年8月23日（当初、2016年8月22日）までです。	
運用方針	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として、現地通貨による為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース／Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース／Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

< Aコース >

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率	期騰落	中率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期(2013年8月22日)	14,875	520	10.9	148.56	17.3	95.2	—	1,117
14期(2014年2月24日)	15,096	500	4.8	167.08	12.5	94.6	—	1,386
15期(2014年8月22日)	14,474	350	△1.8	172.62	3.3	96.0	—	1,364
16期(2015年2月23日)	15,534	400	10.1	198.69	15.1	94.2	—	1,355
17期(2015年8月24日)	13,948	300	△8.3	191.21	△3.8	91.8	—	1,390

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円ヘッジベース))は、MSCI World Consumer Discretionary Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。
 *MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率				
(期首) 2015年2月23日	円	%	%	%	%	%
	15,534	—	198.69	—	94.2	—
2月末	15,606	0.5	200.19	0.8	91.6	—
3月末	15,721	1.2	201.87	1.6	93.2	—
4月末	15,410	△0.8	202.39	1.9	94.0	—
5月末	15,509	△0.2	206.85	4.1	95.6	—
6月末	15,145	△2.5	201.93	1.6	96.5	—
7月末	15,375	△1.0	208.17	4.8	95.4	—
(期末) 2015年8月24日	14,248	△8.3	191.21	△3.8	91.8	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

〈Bコース〉

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率	期騰落	中率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期(2013年8月22日)	14,485	490	16.6	142.81	22.4	95.3	—	8,501
14期(2014年2月24日)	15,641	520	11.6	168.56	18.0	95.4	—	9,476
15期(2014年8月22日)	14,993	350	△1.9	175.45	4.1	95.2	—	8,554
16期(2015年2月23日)	17,197	500	18.0	219.99	25.4	94.1	—	8,549
17期(2015年8月24日)	15,740	400	△6.1	216.11	△1.8	92.3	—	6,945

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円換算ベース))は、MSCI World Consumer Discretionary Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。
 *MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率				
(期首) 2015年2月23日	円	%		%	%	%
	17,197	—	219.99	—	94.1	—
2月末	17,209	0.1	221.52	0.7	91.5	—
3月末	17,182	△0.1	223.15	1.4	92.7	—
4月末	16,928	△1.6	223.86	1.8	93.7	—
5月末	17,574	2.2	235.66	7.1	93.1	—
6月末	17,191	△0.0	229.32	4.2	94.3	—
7月末	17,471	1.6	237.74	8.1	94.6	—
(期末) 2015年8月24日	16,140	△6.1	216.11	△1.8	92.3	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

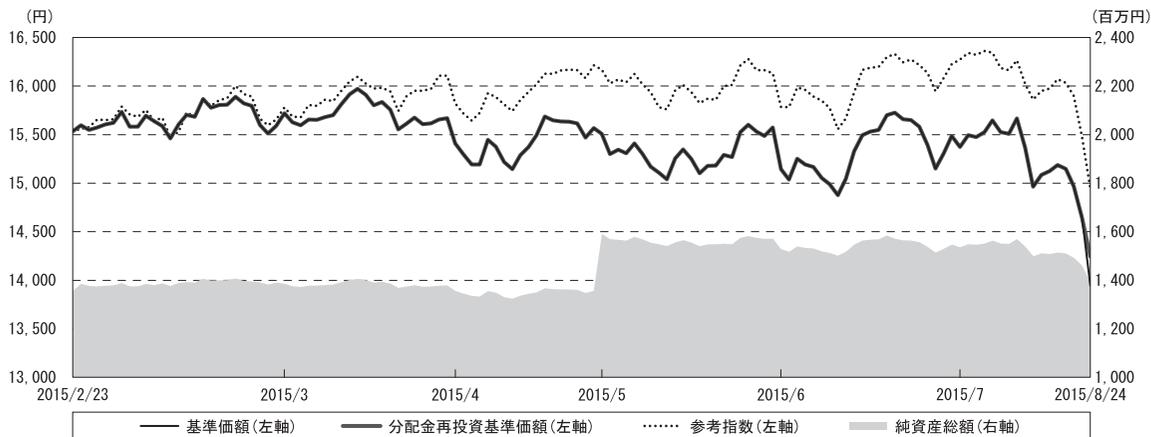
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

＜Aコース＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：15,534円

期末：13,948円(既払分配金(税込み)：300円)

騰落率：△8.3%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年2月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円ヘッジベース)です。作成期首(2015年2月23日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首15,534円から期末13,948円となりました。

(下落)

- ・2015年6月、ギリシャとEU(欧州連合)など債権団との金融支援協議の先行き不透明感から、ギリシャのデフォルト(債務不履行)の可能性が懸念されたこと。
- ・2015年8月、人民元の切り下げが実施されたことを受けて、中国経済の減速に対する不安感が広がったこと、原油価格の下落をきっかけに世界的にリスク回避の傾向が強まったこと。

<Aコース>

(上昇)

- ・2015年5月、4月の非農業部門雇用者数などから米国景気に対する不安感が後退したこと、イギリス総選挙で保守党が単独で過半数を獲得したことなど。複数のプレミアム・ブランド企業が堅調な決算内容を発表したことなどから、プレミアム・ブランド企業の株価が上昇したこと。

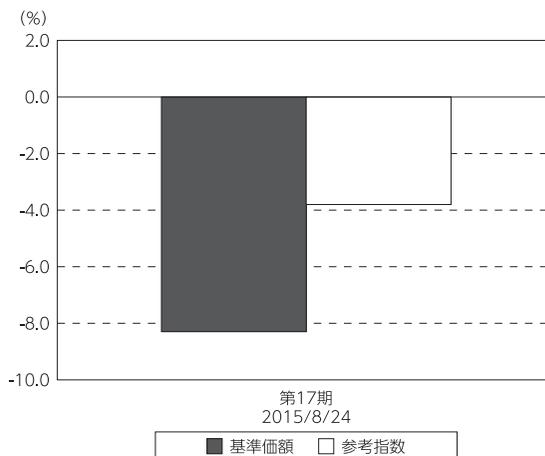
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（円ヘッジベース）の3.8%の下落に対し、基準価額は8.3%の下落となりました。主な差異要因としては、高級な宝石類・腕時計などの製造・販売を手掛けるスイスのコングロマリット（複合企業）やドイツの世界的自動車メーカーなどの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円ヘッジベース）です。

< Aコース >

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり300円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第17期
	2015年2月24日～ 2015年8月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	300 2.106%
当期の収益	17
当期の収益以外	282
翌期繰越分配対象額	3,983

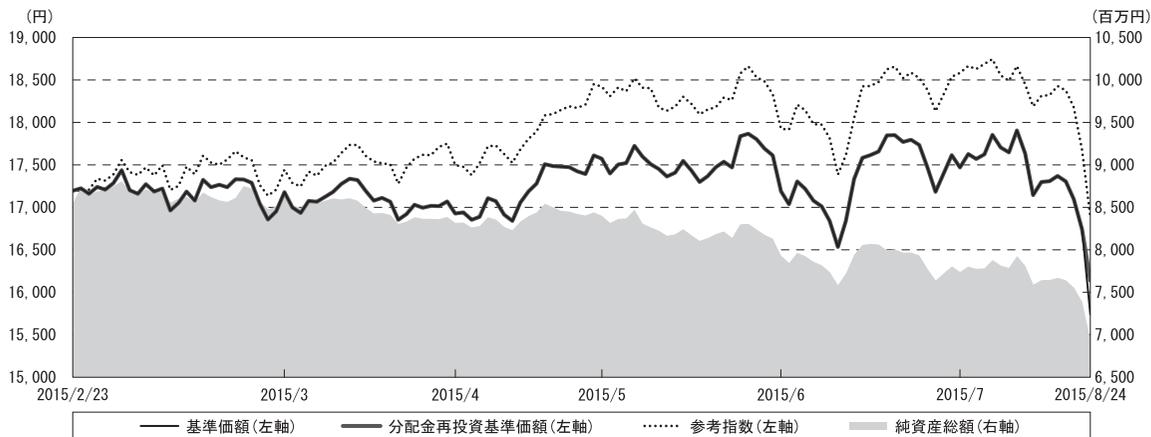
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

< Bコース >

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：17,197円

期末：15,740円(既払分配金(税込み)：400円)

騰落率：△6.1%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年2月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円換算ベース)です。作成期首(2015年2月23日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首17,197円から期末15,740円となりました。

(下落)

- ・2015年6月、ギリシャとEU(欧州連合)など債権団との金融支援協議の先行き不透明感から、ギリシャのデフォルト(債務不履行)の可能性が懸念されたこと。
- ・2015年8月、人民元の切り下げが実施されたことを受けて、中国経済の減速に対する不安感が広がったこと、原油価格の下落をきっかけに世界的にリスク回避の傾向が強まったこと。

<Bコース>

(上昇)

- ・ 2015年5月、4月の非農業部門雇用者数などから米国景気に対する不安感が後退したこと、イギリス総選挙で保守党が単独で過半数を獲得したことなど。複数のプレミアム・ブランド企業が堅調な決算内容を発表したことなどから、プレミアム・ブランド企業の株価が上昇したこと。
- ・ 為替については、主要通貨に対して円が売られたこと。

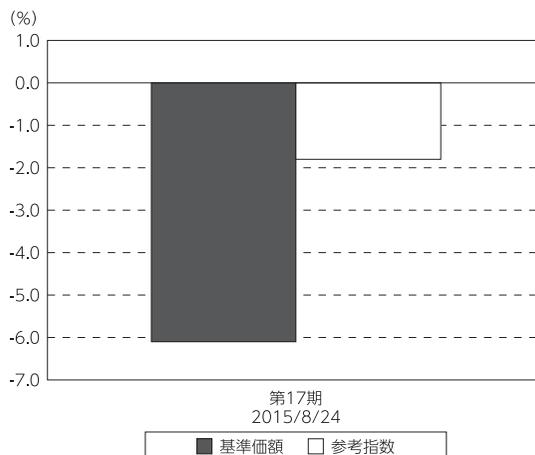
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）の1.8%の下落に対し、基準価額は6.1%の下落となりました。主な差異要因としては、高級な宝石類・腕時計などの製造・販売を手掛けるスイスのコングロマリット（複合企業）やドイツの世界的自動車メーカーなどの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。

<Bコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり400円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第17期
	2015年2月24日～ 2015年8月24日
当期分配金	400
(対基準価額比率)	2.478%
当期の収益	1
当期の収益以外	398
翌期繰越分配対象額	5,739

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

< Aコース／Bコース >

○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策やギリシャ情勢、中国の景気動向、商品価格の変動などに左右される展開となり、期を通じて下落となりました。

為替市場では、期を通じては、主要通貨に対して概ね円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れました。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド]

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

(1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。

※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。

(2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行い、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。

(3) 個別銘柄の売買については、ファッションアパレル・靴・アクセサリを扱う米国の百貨店などの株式を新規に購入したほか、高級な宝石類・腕時計などの製造・販売を手掛けるスイスのコングロマリット（複合企業）などの株式を買い増しました。一方で、短期的に成長ペースの減速が予想されるドイツの衣料メーカーなどの株式を一部売却しました。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース／Bコース>

◎今後の運用方針

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド]

引き続き、プレミアム・ブランドとしての認知度が非常に高く、高品質かつ時代に左右されることのない、プレミアム・ブランド商品やサービスを提供する企業の中から、より高い売上・利益成長力や収益性、強固な財務基盤を有し、バリュエーション水準からも割安と判断される企業を厳選して投資を行う方針です。また、今後高い成長の可能性を秘め、市場のシェア拡大が見込まれるような、小型のブランド企業へも注目していきます。また、M&A（企業の合併・買収）の可能性のある企業にも着目していきます。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

○1万口当たりの費用明細

(2015年2月24日～2015年8月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	142	0.915	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(75)	(0.482)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(59)	(0.379)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	13	0.086	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(13)	(0.084)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.002)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.025	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.025)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.043	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.040)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	166	1.069	
期中の平均基準価額は、15,461円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< Aコース >

○売買及び取引の状況

(2015年2月24日～2015年8月24日)

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 138,798	千円 327,300	千口 93,248	千円 217,400

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2015年2月24日～2015年8月24日)

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	9,224,652千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,110,275千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.01	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月24日～2015年8月24日)

■ 利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 155	% 4.8		百万円 160	% 5.0	

< Aコース >

< 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド >

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
為替直物取引	百万円 1,147	百万円 265	23.1	百万円 2,232	百万円 508	22.8

平均保有割合 15.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年8月24日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 581,355	千口 626,905	千円 1,370,039	

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年8月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千円 1,370,039	% 95.1
コール・ローン等、その他	69,844	4.9
投資信託財産総額	1,439,883	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(8,523,915千円)の投資信託財産総額(8,800,422千円)に対する比率は96.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=121.72円、1英ポンド=190.66円、1スイスフラン=128.48円、1デンマーククローネ=18.56円、1ユーロ=138.49円、1香港ドル=15.70円、1シンガポールドル=86.11円。

< Aコース >

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年8月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,762,203,183
コール・ローン等	7,025,800
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザー・ファンド(併録)	1,370,039,795
未収入金	1,385,137,576
未収利息	12
(B) 負債	1,371,366,916
未払金	1,328,097,574
未払収益分配金	29,914,573
未払信託報酬	13,331,305
その他未払費用	23,464
(C) 純資産総額(A-B)	1,390,836,267
元本	997,152,446
次期繰越損益金	393,683,821
(D) 受益権総口数	997,152,446口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,948円

(注) 期首元本額872百万円、期中追加設定元本額200百万円、期中一部解約元本額75百万円、計算口数当たり純資産額13,948円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額33,747,762円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザー・ファンド)

○損益の状況 (2015年2月24日～2015年8月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,280
受取利息	4,280
(B) 有価証券売買損益	△115,915,004
売買益	49,410,908
売買損	△165,325,912
(C) 信託報酬等	△13,365,569
(D) 当期損益金(A+B+C)	△129,276,293
(E) 前期繰越損益金	149,860,716
(F) 追加信託差損益金	403,013,971
(配当等相当額)	(274,588,916)
(売買損益相当額)	(128,425,055)
(G) 計(D+E+F)	423,598,394
(H) 収益分配金	△29,914,573
次期繰越損益金(G+H)	393,683,821
追加信託差損益金	403,013,971
(配当等相当額)	(275,527,110)
(売買損益相当額)	(127,486,861)
分配準備積立金	121,682,299
繰越損益金	△131,012,449

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年2月24日～2015年8月24日)は以下の通りです。

項 目	第17期
	2015年2月24日～ 2015年8月24日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,736,156円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	275,527,110円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	149,860,716円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	427,123,982円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,283円
g. 分配金	29,914,573円
h. 分配金(1万口当たり)	300円

< Aコース >

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	300円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

①デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日 : 2015年5月15日>

②有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

<変更適用日 : 2015年8月3日>

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年2月24日～2015年8月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	158	0.915	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(84)	(0.484)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(65)	(0.378)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	14	0.084	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(14)	(0.082)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.002)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.024	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.024)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.039	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(7)	(0.038)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	183	1.062	
期中の平均基準価額は、17,259円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2015年2月24日～2015年8月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 209,551	千円 486,100	千口 726,982	千円 1,706,700

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2015年2月24日～2015年8月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	9,224,652千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,110,275千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.01	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月24日～2015年8月24日)

利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース>

該当事項はございません。

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 1,147	百万円 265	23.1	百万円 2,232	百万円 508	22.8

平均保有割合 84.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Bコース>

○組入資産の明細

(2015年8月24日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	3,663,550	3,146,119	6,875,528

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年8月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	6,875,528	95.4
コール・ローン等、その他	332,599	4.6
投資信託財産総額	7,208,127	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（8,523,915千円）の投資信託財産総額（8,800,422千円）に対する比率は96.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=121.72円、1英ポンド=190.66円、1スイスフラン=128.48円、1デンマーククローネ=18.56円、1ユーロ=138.49円、1香港ドル=15.70円、1シンガポールドル=86.11円。

< Bコース >

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年8月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,208,127,512
コール・ローン等	26,898,516
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザー・ファンド(併録)	6,875,528,949
未収入金	305,700,000
未収利息	47
(B) 負債	262,998,146
未払収益分配金	176,499,633
未払解約金	10,863,658
未払信託報酬	75,501,677
その他未払費用	133,178
(C) 純資産総額(A-B)	6,945,129,366
元本	4,412,490,848
次期繰越損益金	2,532,638,518
(D) 受益権総口数	4,412,490,848口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,740円

(注) 期首元本額4,971百万円、期中追加設定元本額272百万円、期中一部解約元本額830百万円、計算口数当たり純資産額15,740円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額33,747,762円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザー・ファンド)

○損益の状況 (2015年2月24日～2015年8月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	24,626
受取利息	24,626
(B) 有価証券売買損益	△ 397,912,026
売買益	27,757,967
売買損	△ 425,669,993
(C) 信託報酬等	△ 75,634,855
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 473,522,255
(E) 前期繰越損益金	1,848,477,340
(F) 追加信託差損益金	1,334,183,066
(配当等相当額)	(711,751,558)
(売買損益相当額)	(622,431,508)
(G) 計(D+E+F)	2,709,138,151
(H) 収益分配金	△ 176,499,633
次期繰越損益金(G+H)	2,532,638,518
追加信託差損益金	1,334,183,066
(配当等相当額)	(712,171,678)
(売買損益相当額)	(622,011,388)
分配準備積立金	1,672,792,683
繰越損益金	△ 474,337,231

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年2月24日～2015年8月24日)は以下の通りです。

項 目	第17期
	2015年2月24日～ 2015年8月24日
a. 配当等収益(経費控除後)	814,976円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	859,845,835円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,848,477,340円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,709,138,151円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,139円
g. 分配金	176,499,633円
h. 分配金(1万口当たり)	400円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	400円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

①デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日 : 2015年5月15日>

②有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

<変更適用日 : 2015年8月3日>

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日2015年8月24日）

作成対象期間（2014年8月23日～2015年8月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主な投資対象	世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	円	騰落率	MSCI	騰落率			
5期(2011年8月22日)	9,642	11.5	68.42	△ 1.5	92.0	—	10,280
6期(2012年8月22日)	11,136	15.5	87.79	28.3	97.8	—	9,187
7期(2013年8月22日)	17,407	56.3	142.81	62.7	96.4	—	9,513
8期(2014年8月22日)	19,417	11.5	175.45	22.9	96.0	—	9,851
9期(2015年8月24日)	21,854	12.6	216.11	23.2	93.2	—	8,245

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。

*MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所：MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	円	騰落率	MSCI	騰落率		
(期首) 2014年8月22日	19,417	—	175.45	—	96.0	—
8月末	19,483	0.3	175.34	△ 0.1	95.1	—
9月末	19,619	1.0	179.96	2.6	93.0	—
10月末	19,764	1.8	180.13	2.7	93.0	—
11月末	22,496	15.9	205.14	16.9	93.5	—
12月末	22,802	17.4	211.32	20.4	92.4	—
2015年1月末	22,403	15.4	205.20	17.0	92.5	—
2月末	23,162	19.3	221.52	26.3	92.4	—
3月末	23,159	19.3	223.15	27.2	93.4	—
4月末	22,847	17.7	223.86	27.6	94.3	—
5月末	23,754	22.3	235.66	34.3	93.2	—
6月末	23,273	19.9	229.32	30.7	94.6	—
7月末	23,685	22.0	237.74	35.5	94.7	—
(期末) 2015年8月24日	21,854	12.6	216.11	23.2	93.2	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首19,417円から期末21,854円となりました。

(下落)

- ・ 2015年6月、ギリシャとEU（欧州連合）など債権団との金融支援協議の先行き不透明感から、ギリシャのデフォルト（債務不履行）の可能性が懸念されたこと。
- ・ 2015年8月、人民元の切り下げが実施されたことを受けて、中国経済の減速に対する不安感が広がったこと、原油価格の下落をきっかけに世界的にリスク回避の傾向が強まったこと。

(上昇)

- ・ 2014年11月、10月末の日銀による金融緩和を受け、株式市場が世界全般で上昇したこと、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和期待や米国の早期利上げ観測の後退に加え、中国が利下げを実施したこと。
- ・ 為替については、主要通貨に対して円が売られたこと。

○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策やギリシャ情勢、中国の景気動向、商品価格の変動などに左右される展開となり、期を通じて上昇となりました。

為替市場では、期を通じては、主要通貨に対して概ね円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

前回の運用方針を元に当期間は以下のような運用を行いました。

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

(1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。

※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。

(2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行い、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。

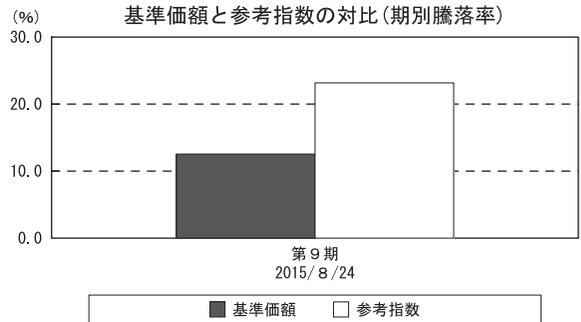
(3) 個別銘柄の売買については、ファッションアパレル・靴・アクセサリを扱う米国の百貨店などの株式を新規に購入したほか、フランスの高級ブティックチェーンや高級な宝石類・腕時計などの製造・販売を手掛けるスイスのコングロマリット（複合企業）などの株式を買い増しました。一方で、短期的に成長ペースの減速が予想されるドイツの衣料メーカーなどの株式を一部売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）の23.2%の上昇に対し、基準価額は12.6%の上昇となりました。主な差異要因としては、英国の高級ライフスタイルブランド・アパレル会社や米国の自然食品スーパーマーケットチェーンなどの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。



(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、プレミアム・ブランドとしての認知度が非常に高く、高品質かつ時代に左右されることのない、プレミアム・ブランド商品やサービスを提供する企業の中から、より高い売上・利益成長力や収益性、強固な財務基盤を有し、バリュエーション水準からも割安と判断される企業を厳選して投資を行う方針です。また、今後高い成長の可能性を秘め、市場のシェア拡大が見込まれるような、小型のブランド企業へも注目していきます。また、M&A（企業の合併・買収）の可能性のある企業にも着目していきます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 8 月23日～2015年 8 月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 33 (32) (1)	% 0.151 (0.145) (0.006)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	13 (13) (0)	0.057 (0.057) (0.000)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	36 (14) (22)	0.164 (0.064) (0.099)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	82	0.372	
期中の平均基準価額は、22,203円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年8月23日～2015年8月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 3,340	千米ドル 24,347	百株 5,161	千米ドル 32,036
	イギリス	2,212	千英ポンド 3,646	1,713	千英ポンド 3,012
	スイス	501	千スイスフラン 4,117	435 (-)	千スイスフラン 8,033 (9)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
国	ドイツ	428	5,323	896	8,576
	イタリア	1,368	1,746	2,027	4,121
	フランス	368 (17)	6,317 (389)	739 (0.01)	10,961 (389)
	香港	6,310	千香港ドル 8,497	11,241	千香港ドル 25,364

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。ただし、数値が単位未満の場合は小数で記載。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	8,861	365	59,774	2,678
	SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	147,626 (330)	2,432 (5)	-	-
国	小 計	156,487 (330)	2,797 (5)	59,774	2,678

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*()内は分割、合併、有償増資などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2014年8月23日～2015年8月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	14,987,052千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,344,243千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.60

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2014年8月23日～2015年8月24日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	1,763	364	20.6	4,704	854	18.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年8月24日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
CARNIVAL CORP	—	306	1,482	180,503	ホテル・レストラン・レジャー	
ELIZABETH ARDEN INC	297	—	—	—	パーソナル用品	
FOOT LOCKER INC	334	342	2,366	288,015	専門小売り	
HARLEY-DAVIDSON INC	343	231	1,302	158,519	自動車	
LAS VEGAS SANDS CORP	442	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	268	153	1,227	149,446	パーソナル用品	
MACYS INC	923	299	1,773	215,914	複合小売り	
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	471	121	843	102,683	ホテル・レストラン・レジャー	
NIKE INC-B	705	454	4,858	591,366	繊維・アパレル・贅沢品	
NORDSTROM INC	—	332	2,497	304,024	複合小売り	
PVH CORP	142	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品	
POLARIS INDUSTRIES INC	—	182	2,347	285,735	レジャー用品	
STARWOOD HOTELS & RESORTS	426	350	2,564	312,173	ホテル・レストラン・レジャー	
TIFFANY & CO	599	351	3,016	367,173	専門小売り	
UNDER ARMOUR INC-CLASS A	—	138	1,245	151,621	繊維・アパレル・贅沢品	
VINCE HOLDING CORP	281	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品	
WILLIAMS SONOMA INC	—	392	3,272	398,267	専門小売り	
MICHAEL KORS HOLDINGS LTD	524	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	価額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	—	282	2,417	294,220	ホテル・レストラン・レジャー
小計	株数・金額	3,940	31,216	3,799,666	
	銘柄数<比率>	13	14	—	<46.1%>
(イギリス)			千英ポンド		
DIAGEO PLC	1,124	1,484	2,501	476,913	飲料
BURBERRY GROUP PLC	507	645	905	172,660	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	2,130	3,406	649,574	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<7.9%>
(スイス)			千スイスフラン		
LINDT & SPRUENGLI AG-PC	4	2	1,443	185,476	食品
THE SWATCH GROUP AG-B	102	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	295	465	3,379	434,220	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	468	4,823	619,696	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<7.5%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
VOLKSWAGEN AG-PREF	—	37	630	87,281	自動車
DAIMLER AG	413	194	1,367	189,375	自動車
BAYER MOTOREN WERK	265	80	648	89,831	自動車
HUGO BOSS AG	159	58	592	82,085	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	839	3,239	448,574	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<5.4%>
(ユーロ…イタリア)					
TODS SPA	29	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
PIRELLI&CO	846	417	624	86,512	自動車部品
LUXOTTICA GROUP SPA	357	248	1,485	205,659	繊維・アパレル・贅沢品
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	—	297	199	27,568	飲料
YOOX SPA	322	—	—	—	インターネット販売・カタログ販売
MONCLER SPA	638	573	896	124,134	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	2,195	3,205	443,874	
	銘柄数<比率>	5	4	—	<5.4%>
(ユーロ…フランス)					
LOREAL-ORD	322	150	2,318	321,032	パーソナル用品
CHRISTIAN DIOR SE	246	186	3,142	435,165	繊維・アパレル・贅沢品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	101	99	1,456	201,759	繊維・アパレル・贅沢品
REMY COINTREAU	107	67	378	52,424	飲料
HERMES INTERNATIONAL	29	79	2,492	345,127	繊維・アパレル・贅沢品
KERING	89	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
ESSILOR INTERNATIONAL	295	256	2,673	370,183	ヘルスケア機器・用品
小計	株数・金額	1,192	839	1,725,692	
	銘柄数<比率>	7	6	—	<20.9%>
ユーロ計	株数・金額	2,747	18,904	2,618,142	
	銘柄数<比率>	15	14	—	<31.8%>
(香港)			千香港ドル		
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	2,380	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
WYNN MACAU LTD	2,551	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
小計	株数・金額	4,931	—	—	
	銘柄数<比率>	2	—	—	<—%>
合計	株数・金額	16,955	9,286	7,687,079	
	銘柄数<比率>	35	32	—	<93.2%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* —印は組み入れなし。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	68,318	17,405	675	82,199	1.0	
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	—	147,956	2,081	253,389	3.1	
合 計	口 数 ・ 金 額	68,318	165,361	2,757	335,588	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	2	—	< 4.1% >	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* ー印は組み入れなし。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2015年8月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 7,687,079	% 87.3
投資証券	335,588	3.8
コール・ローン等、その他	777,755	8.9
投資信託財産総額	8,800,422	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産 (8,523,915千円) の投資信託財産総額 (8,800,422千円) に対する比率は96.9%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=121.72円、1英ポンド=190.66円、1スイスフラン=128.48円、1デンマーククローネ=18.56円、1ユーロ=138.49円、1香港ドル=15.70円、1シンガポールドル=86.11円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年8月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,111,390,160
コール・ローン等	483,075,418
株式(評価額)	7,687,079,503
投資証券(評価額)	335,588,724
未収入金	592,066,740
未収配当金	13,579,634
未収利息	141
(B) 負債	865,684,062
未払金	506,684,062
未払解約金	359,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	8,245,706,098
元本	3,773,024,959
次期繰越損益金	4,472,681,139
(D) 受益権総口数	3,773,024,959口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,854円

(注) 期首元本額5,073百万円、期中追加設定元本額663百万円、期中一部解約元本額1,964百万円、計算口数当たり純資産額21,854円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ビクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース 626百万円
 ・野村ビクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース 3,146百万円

○損益の状況 (2014年8月23日～2015年8月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	168,411,211
受取配当金	168,327,299
受取利息	83,912
(B) 有価証券売買損益	1,174,344,223
売買益	2,401,051,382
売買損	△1,226,707,159
(C) 保管費用等	△ 15,887,599
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,326,867,835
(E) 前期繰越損益金	4,777,933,802
(F) 追加信託差損益金	813,131,629
(G) 解約差損益金	△2,445,252,127
(H) 計(D+E+F+G)	4,472,681,139
次期繰越損益金(H)	4,472,681,139

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

①デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年5月15日＞

②有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年8月3日＞

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年8月24日現在)

年 月	日
2015年8月	31
9月	10
10月	－
11月	－
12月	25、28

※2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。